

令和2年度 行政評価外部評価対象事業選定理由及び各事業における懸案事項について

部会	事業名	担当課	選定理由	懸案事項
第1部会	クリーン推進員事業	資源循環課	本市では、外国人の増加等からごみ対策に対する市民ニーズが、各地域において年々高まっている中、環境行政をさらに推進していくため、各地域の中で市民と行政を繋ぐ役割と位置付けられているクリーン推進員の活動実績や導入効果を検証したうえで、今後の事業展開について検討を行う必要があると考えるため。	ごみがなくなる、分別されていない、不法投棄が絶えないなど問題のある集積所について、地域内での管理や移設場所の選定、清掃、外国人を含む対象者への啓発に推進員が苦慮している。また、住民の成手不足のため、定員の確保がむずかしい町会がある。
	郷土資料館施設運営費	文化財課	郷土の歴史・民俗・文化財を保護し、市民に対し、啓発・普及を図り、確実に将来に伝承していくための施設として、意義を持った施設ではあるが、この2施設の他にも文化財課所管施設があることから、文化財に係る施設運営について、今後、将来的にどのように事業を推進、展開していくかの検討を行う必要があると考えるため。	両施設とも老朽化が進んでおり、今後、統合も含めた移転について検討していく必要がある。 また、来館者数の増加に繋がるためのPR方法やイベント・企画の開催について、自前の職員で適宜見直しを図っていかねばならないことが課題である。
	文化財センター施設運営費			
第2部会	商店街活性化事業	産業振興課	魅力ある商店街の形成と活性化を図るための事業として、これまで、市内産業全体にどのような好影響を及ぼしてきたかの検証をするとともに、今後、将来的にどのように事業を推進していくかの検討を行う必要があると考えるため。	商店街の活性化を図るため、各種補助金事業の周知を行うとともに、事業者や消費者のニーズ及び商店街を取り巻く環境の変化を踏まえ、より効果的な支援方法を検討することが課題である。
	中学校・高等学校運動指導者派遣事業	スポーツ課	事業の目的として、「中・高運動指導者派遣事業」では、運動部に特化した競技力の向上を、「部活動指導員配置事業」では、部活動指導の充実・教員の負担軽減となっている。事業の趣旨から考えると類似していると捉えられることも出来ることから、この2事業を一元化することで、部活動のさらなる充実を図ることができないかの検証を行う必要があると考えるため。	県の補助事業が打ち切りとなり、市の単独事業となったことから、財政的な負担が生じている。 技能指導に特化した事業であることから、引率やその他業務を行うことができないため、教員の負担軽減に十分な効果が得られない。 部活動指導員は、顧問となることが可能であり、単独での指導、生徒の生活指導、単独での引率を行うことができるため、教職員の負担軽減の一端を担うことができる。一方、顧問としての責任が伴うため、①適切な人材を確保するための人材発掘・人材育成 ②学校や指導員となりえる人のニーズ（どのような形で部活動に関わりたいのか等）を把握した上での実施が今後の課題となる。
	部活動指導員配置事業	指導課		